事例番号(4)悪ふざけなどの不適切な投稿(小学校)

作成者：愛知県春日井市立藤山台小学校 久川 慶貴

|  |  |
| --- | --- |
| １ 題材名 | 軽はずみな投稿 |
| ２ 指導のねらい | SNSに軽はずみな投稿をしてしまった事例について考えることを通して、写真や動画をはじめとした情報を発信する際には、〜が大切であることに気付くことができる。 |
| ３ 学習指導要領との関連性＜特別の教科 道徳＞Ｃ 主として集団や社会との関わりに関すること12 規則の尊重 〔第５学年及び第６学年〕 法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、 義務を果たすこと。 |

|  |
| --- |
| ４ 学習展開 |
| 展開 | 学習内容・児童の反応 | 留意点 | 参考資料 |
| 導入 | ◯ 画像や動画を投稿するものについて知る。△ 画像や動画を視聴したり、配信したりするには、どのようなものがありますか。・YouTube 、 Twitter 、Instagram、 TikTok などがあります。◯ 動画「軽はずみな SNS への投稿 導入篇」を途中まで（4 分 12 秒まで）視聴する。◯ 本時のめあてを知る。情報を発信するときに大切なことを知ろう。 | ・あらかじめ３〜４人のグループを作らせておく。・これらの手段は情報を得るだけではなく、情報を発信することができることを確認する。・動画を見せる際に、気になったところをメモするよう指示する。・めあてをワークシートに書かせる。 | 文部科学省 「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」教材９「SNS等のトラブル（小５〜中１）SNSへの書き込みの影響」 |
| 展開 | ◯ 問題点を個人で考える* はやとさんの行動でよくなかった点を考えましょう。

・何も考えずに投稿したこと・ストレス発散程度の考えだったこと・自分の発言がみんなに影響を与えることを考えていなかったこと | ・動画の内容を全体で振り返る。・個人の考えをワークシートに書かせる。 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | ◯ 問題点をグループ内で共有する。◯ 改善策をまとめる△ 情報を発信する際に気をつけることを考えましょう・個人が特定されるような内容はできるだけ発信しない。・個人が特定されるような内容を発信するなら、アカウントを非公開にする。・見た人にどう思われるかを考えて投稿することが大切。◯ 改善策をグループ同士で交流する。 | ・自分の考えをホワイトボードに書く。・グループ内で、「よくなかったところ」と、「これからはこのように考えて行動するとよい」ことをホワイトボードにまとめさせる。・自分が「発信する立場」「情報を受け取る立場」だったらという視点で考えるよう指示する。・自分の班の意見と他者の班の意見を比較させながら交流するよう指示する。 |  |
| まとめ | ◯ 改善策を全体で共有する。◯ 動画後半の解説編を見る。◯ 本時の振り返りをする。 | ・考えた改善策をクラス全体で共有する。・インターネットトラブル事例集の内容を補足情報として紹介する。・本時の学習で大切だと思うことをワークシートに書かせる。 | 総務省「インターネットトラブル事例集2020年版」 |

「SNS への発信について考えよう」

年 組 番 名前（ ）

めあて

＜動画を見て考えよう＞

１．動画を見て、気になったことを付箋にメモしましょう。

２．なぜこのようなことが起こってしまったのでしょうか。

３．これから、情報を発信するときに気をつけることを書きましょう。

「SNS への発信について考えよう」

年 組 番 名前（ ）

めあて

情報を発信するときに大切なことを考えよう

＜動画を見て考えよう＞

１．動画を見て、気になったことを付箋にメモしましょう。

・悪口を書いた

・嘘を書いた

・情報はすぐ広まる

・家族にも迷惑がかかる

・みんな信用してしまう

２．なぜこのようなことが起こってしまったのでしょうか。

・何も考えずに投稿したこと

・ストレス発散程度の考えだったこと

・自分の発言がみんなに影響を与えることを考えていなかったこと

３．これから、情報を発信するときに気をつけることを書きましょう。

・個人が特定されるような内容はできるだけ発信しない．

・個人が特定されるような内容を発信するなら，アカウントを非公開にする．

・見た人にどう思われるかを考えて投稿することが大切．

 事例番号(16.17.18) ⑯旅行中の写真投稿や書き込みによる空き巣被害、⑰投稿から個人

 が特定されたことによる被害、⑱自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害 (小学校)

作成者：東京都板橋区立成増ヶ丘小学校 川嶋 大典

|  |  |
| --- | --- |
| １ 題材名 | 写真を公開する前に |
| ２ 指導のねらい | * 人によって「公開してもよいと思う写真」は違う場合があり、自分は「公開して

もよい写真」だと思っていても、他の人は「公開してほしくない」と感じる場合があることに気付くことができる。* 一度公開した情報はすぐに拡散され、いろいろな人が見ることができ、消すことが難しいなど、写真の公開におけるネットの特性に気付くことができる。
 |
| ３ 学習指導要領との関連性総合的な学習の時間　ウ 学びに向かう力、人間性等については、自分自身に関すること及び他者や社会との関わりに関することの両方の視点を踏まえること。 |

|  |
| --- |
| 4 学習展開  |
| 展開 | 学習内容 ・児童の反応 | 留意点 | 参考資料 |
| 導入 | ○ ５つの写真を見て、公開しても問題ないと思う順に並べ、ペアで理由を伝え合う。  | ・写真を公開する前に気を付けることを考えさせる。  | ・LINE 株式会社公共政策「SNS東京ノート」附属のカード  |
| 展開 | ○ネットに公開されたら「いやだな」と感じる写真を一つ選び、選んだ理由をグループの友達と伝え合う。○ネットで公開するには、どんなことに気を付ければよいのかを考え、グループで意見交換する。○グループの考えをまとめ、発表する。○学級全体で、写真を公開する前に気を付けることを確認する。○実際に起きたネット上のトラブル事例を確認する。 | ・人によって「公開してもよいと思う写真」と「公開してほしくない写真」は違う場合があることに気付かせる。（話し合い活動）・他の人の意見を聞きながら、公開する前に気を付けることを考えさせる。・実際に総務省のホームページを見せて、事例集を紹介する。・実際に起きたトラブル事例を読んで、ネット上に写真を公開することによるトラブルについて考え、ネットの特性に気付かせる。 | ・「SNS東京ノート」記入欄・総務省「インタ― ネットトラブル事例集」⑯旅行中の写真投稿や書き込みによる空き巣被害⑰投稿から個人が特定されたことによる被害⑱自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| まとめ  | ○学習のまとめと振り返りをする。  | ・SNS東京ノートに、気付いたこと、学んだことを記入させる。 | ・SNS東京ノート「学んだこと」欄 |

〇ネットに公開されたら「いやだな」と感じた写真 （ ）番

〇ネットに公開されたら「いやだな」と感じた理由を書きましょう。

○写真を公開する時に、気を付けることはどんなことか書きましょう。

〇ネットに公開されたら「いやだな」と感じた写真 （ ）番

〇ネットに公開されたら「いやだな」と感じた理由を書きましょう。

・自分の個人情報が知られてしまう。

・自分が公開して欲しくないと思っている写真を、勝手に公開されたから。

・写真と写真のコメントで通学路が知られてしまうかもしれない。

○写真を公開する時に、気を付けることはどんなことか書きましょう。

・個人情報が分かるような写真かどうかをよく確認する。

・一緒に写っている人に許可を取ったうえで公開する。

・相手が、公開されたらいやだなと思っている写真は、公開しない。

 事例番号(18)自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害 (小学校)

作成者：中野区立鷺宮小学校 千野 健一

|  |
| --- |
| １ 題材名　自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害  |
| ２ 指導のねらい  なりすましの被害から身を守るために、安全にＳＮＳを使うための方法について考える。  |
| ３ 学習指導要領との関連性  道徳科 ＜第５学年及び第６学年の内容＞  ４ 主として集団や社会とのかかわりに関すること  (１)公徳心をもって法やきまりを守り、自他の権利を大切にして、すすんで義務を果たす。  |

|  |
| --- |
| ４ 学習展開  |
| 展開  | 〇学習内容 ・予想される児童の反応  | 留意点 | 参考資料 |
| 導入  | 〇事前アンケートをもとに６年２組のスマホの所有率やスマホをどんなことに使っているかなどについて知る。 * 自由に使えるスマホやタブレットを持っている児童：85％
* どのようなことに使っているか

 →YouTube14 人、LINE13 人、ゲーム 10 人、調べもの 6 人  電話、ツイッター、インスタグラム、ティックトックなど * ＳＮＳをやっている児童：65％

〇ＳＮＳがどのようなものなのか知る。  ※ＳＮＳ：友人同士や、同じ趣味を持つ人同士が集まって、 利用者間のコミュニケーションを可能にするサービス。 SNSの使い方について考えよう | 〇パワーポイントを使用して視覚的にアンケート結果を確認できるようにする。  |   |
|  展開  | 〇動画を視聴して考える ①「モモ」はどんな気持ちで「マコ」とＩＤを交換してＳＮＳ のやり取りをしていたのだろうか。  ・同じ趣味をもった人と知り合いになりたい。  ・貴重な写真をもっているから私も欲しい。  ・仲良くなって一緒にライブに行きたい。 ②「モモ」がどんな気持ちで自分の写真を「マコ」に送ってしまったのか考える。  ・マコに嫌われたくない。  ・送らないともう連絡してくれないかもしれない。  ・これからも友達でいたい ③「モモ」の取った行動の中でよくなかった行動は何か考える。  ・マコを女の子と信じ切ってしまったこと。  ・実際に会ったことがないのに写真を送ってしまったこと。 ④優しい言葉で油断を誘い、信用させ、個人情報や写真を入手 |  〇前半を見たところで一度止めて、その時の「モモ」の気持ちを考えさせる。(①) 〇動画の後半を視聴した後、②～④ について考えさせる。  〇グループで意見を交流させた後、全体で交流する。 ○④についてはワークシートに記入させる。 |  政府インターネットテレビ「自画撮り被害が増加 ！ SNS上の出会いに要注意！！」  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | して「ネットにばら撒く」「学校に知らせる」などと脅す。こんな被害に遭わないためにどのようなことに気を付ければよいか考える。 ・知らない人とは連絡を取り合わない。 ・安易にＳＮＳ上に写真や個人情報を掲載しない。 ・何か変だと思ったことがあったら、すぐに大人に相談する。  |   |  |
| まとめ  | 〇インターネットトラブル事例集をもとに、今までの自分のＳＮＳの使い方を振り返ったり、これからの使う上で気を付けたいことを考えたりする。 ・これからは、知らない人とは絶対に連絡を取り合わないようにしたい。  ・軽い気持ちでＳＮＳ上に写真を公開しないようにしたい。  |   | インターネットトラブル事例集 ⑱自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害  |

５ 板書計画



優しい言葉で油断を誘い、信用させ、個人情報や

写真を入手して「ネットにばらまく」「学校に知らせる」

などと脅す。こんな被害にあわないために、どのようなことに

気を付ければよいでしょうか。

「モモ」はどんな気持ちで「マコ」とＩＤを交換してＳＮＳの

やり取りをしていたのだろうか。

・マコを女の子と信じ切ってしまったこと。

・実際に会ったことがないのに写真を送ってしまったこと。

「モモ」のとった行動の中で何がよくなかったのだろうか。

・知らない人とは連絡を取り合わない。

・安易にＳＮＳ上に写真や個人情報を掲載しない。

・何か変だと思ったことがあったら、すぐに大人に相談する。

「モモ」はどんな気持ちで自分の写真を「マコ」に送って

しまったのだろうか

ＳＮＳの使い方について考えよう

・マコに嫌われたくない。

・送らないともう連絡してくれないかもしれない。

・これからも友達でいたい。

・同じ趣味をもった人と知り合いになりたい。

・貴重な写真をもっているから私も欲しい。

・仲良くなって一緒にライブに行きたい。

〇 〇

名前（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ＳＮＳの使い方

優しい言葉で油断を誘い、信用させ、個人情報や写真を入手して「ネットにばらまく」「学校に知らせる」などと脅す。こんな被害にあわないためには、どのような事に気を付ければよいでしょうか。

について

自分の考えを書きましょう。

〇 〇

ＳＮＳの使い方

・これからは、知らない人とは絶対に連絡を取り合わないようにしたい。

・軽い気持ちでＳＮＳ上に写真を公開しないようにしたい。

について

自分の考えを書きましょう。

l

名前（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

優しい言葉で油断を誘い、信用させ、個人情報や写真を入手して「ネットにばらまく」「学校に知らせる」などと脅す。こんな被害にあわないためには、どのような事に気を付ければよいでしょうか。

これからのＳＮＳの使い方

・知らない人とは連絡を取り合わない。

・安易にＳＮＳ上に写真や個人情報を掲載しない。

・何か変だと思ったことがあったら、すぐに大人に相談する。

 事例番号(18) 自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害 (小学校)

作成者 ：調布市立上ノ原小学校 三浦 尚介

|  |  |
| --- | --- |
| １ 題材名  | 信頼から被害へ  |
| ２ 指導のねらい  | ネットだけの交流では、顔、姿、気持ち、メッセージ等の情報が本物とは判断できないことを知り、インターネット上での出会いへの警戒心と注意を高める。  |
| ３ 学習指導要領との関連性 特別活動　学級活動　ウ　心身ともに健康で安全な生活態度の形成  　現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動すること。  |

|  |
| --- |
| 4 学習展開  |
| 展開 | 学習内容 ・児童の反応  | 留意点  | 参考資料  |
| 導入 | * 「人物当てゲーム」を行う。

（基本ルール） ・代表者４人の中から、リーダー1 人を当てる。 ・代表者４人は衝立の陰に隠れる。 ・回答者の児童らは、リーダーに質問をすることができる。 （代表者のみが知っているルール） ・質問には正直に答えなくてもよい。 ・メンバーはリーダーの代わりに質問に答えることができる。 ・質問にはホワイトボードで答えることができる。  ○ 今回の「人物当てゲーム」の問題点について話し合い、メッセージ等の情報が本物とは判断できないことを確かめる。 （ゲームの問題点） ・嘘をついたり、他のメンバーがリーダーのふりをすることができたりするので、答えが本物かどうか分からない。   | 〇メッセージ等の情報が本物とは限らない状況を体験できるようにする。          〇現実でも、同様のことが起こり得ることに触れる。 |                         |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | * メッセージ等の情報が本物と判断することが難しい状況には、どのようなものがあるか話し合う。

 ・らくがき ・噂話 ・インターネット  | ○写真や画像でヒントを提示する。  | * LINE 株式会社公共政策室

「SNS東京ノート」P16「ゲームの中の友達」  |
| 展開  | * 「知らない人とつながって･･･」を視聴し、なぜ主人公の女の子が犯罪に巻き込まれそうになったのかを考える。

・自分と話が合うし、優しい言葉をかけてくれるので、相手が良い人だと信じてしまったから。 ・インターネットでは、年齢や性別を隠したりすることが簡単にできるから。   * ネットで出会った相手によって犯罪に巻き込まれる事件について、知っていることを話し合う。

・ニュース等で話題になった出来事について。 ・自分自身や知人が体験した出来事について。 ・自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害 ・心のよりどころだった SNS 上の知人による誘い出し  | ○インターネットの特性により、ネット上ではより簡単に情報を偽ることができることを意識させる。 ○資料を用いて事件の例を紹介する。 ○特に被害が多いのが、自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害であることを押さえる。  | * NHKforSchool スマホ・リアル・ストーリー「知らない人とつながって･･･」

    ○総務省「インターネットトラブル事例集」「18自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害」「19心のよりどころだった SNS上の知人による誘い出し」  |
| まとめ  | * 自分がこれからネットを使って人と関わるときに、気を　　　付けなければならないことについて考える。

・会話の内容やプロフィールをすぐに信用しない。 ・自分の情報を相手に教えない。写真を送らない。 ・ネット上では、知らない人と関わらない。  |   |   |

 ２ 主人公の女の子が、犯罪に巻き込まれそうになったのはどうしてか書きましょう。

 ３ ネットで出会った相手によって犯罪に巻き込まれる事件等について、知っていることを書きましょう。

 ４ ネットを使って人と関わるときに、気を付けなければいけないことを書きましょう。

|  |
| --- |
|   |

・らくがき、噂話、インターネット上の書き込み等で、情報を発信した人がはっきりしないとき。

 ２ 主人公の女の子が、犯罪に巻き込まれそうになったのはどうしてか書きましょう。

・自分と話が合うし、優しい言葉をかけてくれるので、相手が良い人だと信じてしまったから。

・インターネットでは、年齢や性別を隠したりすることが簡単にできるから。

 ３ ネットで出会った相手によって犯罪に巻き込まれる事件等について、知っていることを書きましょう。

・ニュース等で話題になった出来事について。

・自分自身や知人が体験した出来事について。

・自画撮り写真の交換に端を発した脅迫被害

・心のよりどころだった SNS 上の知人による誘い出し

 ４ ネットを使って人と関わるときに、気を付けなければいけないことを書きましょう。

|  |
| --- |
| ・会話の内容やプロフィールをすぐに信用しない。 ・自分の情報を相手に教えない。写真を送らない。 ・ネット上では、知らない人と関わらない。  |

作成者 ：文京区立駒本小学校 小林一茂

|  |  |
| --- | --- |
| １ 題材名  | 心のよりどころだったSNS上の知人による誘い出し  |
| ２ 指導のねらい  | SNSなどを使ったネットだけの交流では、本物かどうか分からないので、頼りにし過ぎず、安全性を考えながら使うことが大切だと気付く。  |
| ３ 学習指導要領との関連性 道徳 主として自分自身に関すること。正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。（情報モラル） A 主として自分自身に関すること [善悪の判断、自立、自由と責任] 〔第 3 学年及び第 4 学年〕正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。 〔第 5 学年及び第 6 学年〕自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をすること。 (6) 児童の発達の段階や特性等を考慮し、第 2 に示す内容との関連を踏まえつつ、情報モラルに関する指導を充実すること。また、児童の発達の段階や特性等を考慮し、例えば、社会の持続可能な発展などの現代的な課題の取扱いにも留意し、身近な社会的課題を自分との関係において考え、それらの解決に寄与しようとする意欲や態度を育てるよう努めること。なお、多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見方や考え方に偏った指導を行うことのないようにすること。  |

|  |
| --- |
| 4 学習展開  |
| 展開 | 学習内容 ・児童の反応  | 留意点  | 参考資料  |
| 導入 | 〇「どこまでつながるSNS」を視聴し、思ったことを発表する。  | ・SNSが様々な場面で使われていることを取り上げる。  | NHK for School「どこまでつながるSNS」   |
| 展開 | ○SNS（インターネット）の良さと気を付けなければならないことを考えよう。 ・SNSの良さと気を付けなければならないことを分けてワークシートに書き込む。  〇友達と話し合い自分の考えを広げる。 ・二人で学び合いをする。  〇グループで話し合おう。 ・グループで意見を持ち寄り、まとめる。   | ・インターネットの良さと気を付けなければならないことを分けて書けるようにする。  ・二人組で学び合い、自分の気が付かなかったことを書き加える。  ・グループで良い点と気を付けなければならない点をミニ黒板にまとめる。 |   |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  〇発表しよう ・グループで話し合ったことを発表する。  | ・グループで話し合ったことの中から一番大切だと思ったことだけを発表する。  |  |
| まとめ  | 〇まとめよう ・発表を聞いて、これから気を付けようと思うことをワークシートに書く。  〇発表しよう ・気を付けようと考えたことを発表する。  |     ・気を付けることを具体的に書けている児童を指名する。  |   |

|  |
| --- |
|  年 　　　組　　　 番  |

|  |
| --- |
| 「どこまでつながるSNS」を見て思ったことは    |
|    |
|    |

|  |  |
| --- | --- |
| SNSの良さ  | 気をつけなければいけないこと  |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |
|    |   |

|  |
| --- |
| まとめ　考えたこと    |
|    |
|    |
|    |

|  |
| --- |
| 年 　　　組　　　 番  |

|  |
| --- |
| 「どこまでつながる SNS」を見て思ったことは ・SNS をうまく使えば人の役に立つ。 ・世界中のいろいろな人といろいろな会話ができすごいと思いました。  |
| ・SNS はものすごく大切で、すごい秘密がありすごく便利だと思った。 ・SNS がいろいろな所につながっていてボランティア活動もできると知って驚いた。  |
| ・SNS がきっかけで人を助けることができる。また、一人でできなかったことをみんなで力を合わせてできることが分かった。 ・いろいろなことを SNS に投稿でき、コミュニケーションで世界中につながる。  |

|  |  |
| --- | --- |
| SNSの良さ  | 気をつけなければいけないこと |
| ・友達が増える。 ・写真や文を相手に見てもらえる。  | ・悪い人とつながらないようにする。 ・いつの間にか悪いことをしてしまう。  |
| ・助け合うことができる。 ・グループをつくれる。  | ・詐欺にだまされないようにする。 ・安全と書いてあっても確認する。  |
| ・人と人が協力してボランティアできる。 ・離れた人とつながることができる。  | ・場所が知られたら、家が知られて危険。 ・写真の風景で、個人情報が分かってしまう。  |
| ・一人でできなかったことをみんなで相談できる。 ・世界の人と会話ができる。  | ・人の悪口を書き込まない。 ・悪い人と友達になると詐欺などに巻き込まれる。  |
| ・世界を楽しくできる。 ・友達と一緒にゲームをして遊ぶことができる。  | ・個人情報が分からないようにする。 ・炎上しないようにする。  |
| ・同じ思いの人につながれる。 ・初めての場所を知れる。  | ・アカウントを乗っ取られないようにする。 ・思っていた以上に、いやなことが起きてしまう。  |

|  |
| --- |
| まとめ　考えたこと ①インターネットがきっかけでいいことが起きた人もいる。いるかもしれないけど反対にインターネットがきっかけで悪い人と知り合ってしまった人もいるかもしれない。インターネットはいいところも悪い所もあるかもしれない。  |
| ②インターネットはいろいろなことで会話ができたり助け合いやつながりを深められるけど、悪いことをやったり悪い人に乗っ取られないように気を付ける。  |
| ③インターネットの良さは、友達ができたりするけど、気を付けることもある。だまされたり正しくなかったり信じてはいけなかったりすることもあるから、いい時や悪い時がある、人と人との協力が大切。  |
| ④インターネットは人とのつながりを豊かにして、いろいろな人と分かり合えたり、世界に広げたりすることができるけど、逆に信じてはいけない人もいるから、インターネットならではのことがあり、楽しいので、注意すれば大丈夫。 ⑤インターネットで悪い人とつながらないように気を付けたり、ボランティアに参加できたりするから、インターネットは役に立ったり、立たなかったりする。  |